高齢者生活支援研究会 会員の皆様 関係者 各位

高齢者生活支援研究会

平成 28年度 高齢者生活支援研究会 第1回 研修会の開催のお知らせ

高齢者生活支援研究会 代表 佐藤善久

秋涼のみぎり、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて近年、日本作業療法協会では生活行為向上マネジメント(MTDLP)の普及啓発と、作業に焦点を当てた作業療法の実践が推奨されております。特に高齢者の生活支援では、単に心身機能や基本的 ADL 能力の改善にとどまることなく、本人が望む「意味ある作業」を見出し、自分らしい生活を実現するための作業の可能化に視点を当てた関わりを求められています。しかし、作業を聞きだすツールとして紹介されているものには MTDLP や OSA-II、ADOC など様々なものが存在しております。今回、クライエント中心の作業の実践あるいは意味ある作業の実現のためのツールとしては最初に開発された COPM(カナダ作業遂行測定)の理念や用い方を再確認しながら、対象者にとって真の意味ある作業を見出すための手順を改めて確認するための研修会を開催します。

対象者が語る作業がどのような意味を持ち、その作業が対象者本人にとって最も重要な作業であるのか、どのようにしたら意味ある作業を引き出せるのかなど、MTDLPと他の理論や評価法である COPM、作業科学、MOHO などの位置付けを確認し、演習作業を通して学ぶ機会を設定したいと考えています。様々な理論の基本的な位置付けや聞き取り方の基本を学びたいと考える方、その方法を再確認したい方はぜひご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

概要及び会場等については下記の通りです。参加を希望される方は下記の事務局までお申し込みください。多くの方の ご参加をお待ちしております。

記

主催•企画:高齢者生活支援研究会

対象者にとって真の意味ある作業ニーズの聞き取り方

~対象者中心の面接法としての COPM の用い方~

講師 東北福祉大学 健康科学部 教授 佐藤 善久 先生

開催日: 平成28年11月14日(月) 19時~20時30分

会場: 東北福祉大学 感性福祉研究所 (ウエルコム 21 隣) 大会議室

(ウエルコム21 近辺には駐車場がありますが、台数に限りがあります)

参加費: 会員•一般:500円 学生:500円

対象: 作業療法士および関連職種。高齢者に関心のある方ならどなたでも参加可能です。

定員 : 50名

問い合わせ先:高齢者生活支援研究会 事務局 藤田 貴昭(東北福祉大学)

〒989-3201 仙台市青葉区国見ヶ斤 6-149-1 感性福祉研究所内

Tel:022-728-6003 FAX 022-727-2252

e-mail t-fujita@tfu-mail.tfu.ac.jp

参加申し込み方法: FAX用紙またはメールでお申し込み下さい。(締め切り 11月7日)

メールの場合には、氏名、所属、職種(OT協会会員番号)、会員種別、経験年数を明記し

申し込み下さい。

ファックス送信(申込用紙)

送付先

高齢者生活支援研究会 事務局(東北福祉大学 藤田貴昭 宛)

FAX番号 022-727-2252

(平成28年度 第1回高齢者生活支援研究会研修会 参加申し込み)

施設名				_
氏 名		_		
OT協会 会員番号		• 会員番号なし(非会員)		-
住所 <u>〒</u>				_
TEL		_ FAX		<u> </u>
Email_			(任意記入)	
OT 経験年数 _	年	学生年生		
氏名	施設名	臨床での主な対象者 (グループ分けのため)	職種	OT 会員番号
		□ 高齢者 □ 身障者 □ その他		
		□ 高齢者 □ 身障者 □ その他		
		□ 高齢者 □ 身障者 □ その他		
		□ 高齢者 □ 身障者 □ その他		
		日島時者		

□ その他